

あなたの「認知機能」 チェックしてみませんか？

認知機能セルフチェッカーは、あなたの眼の動きを分析して
認知機能低下のリスクを評価する次世代型の検査機器です。
検査時間はたったの5分間で、口頭や筆記での回答は不要です。



認知機能セルフチェッカーは認知機能の状態を評価します

STEP1

VRを覗き込む



STEP2

認知課題に回答



STEP3

結果を受け取る



認知症対策で知っておきたい！3つのポイント



1 認知症の前段階にあたる「MCI(軽度認知障害)」

MCI(軽度認知障害)と診断あるいは発症する年齢は、50～60代に多いと言われています。
認知機能の低下は本人の自覚が乏しいまま進行し、10～20年かけて認知症に移行します。



2 慢性疾患がある方はMCIや認知症の発症リスクが高い

「高血圧」「糖尿病」「脂質異常症」などの疾患は、認知症の発症に寄与すると言われています。



3 MCIの早期発見で、健常な状態に戻る可能性がある

MCI段階の人が、医師による適切な処置や生活習慣の改善などを行うと、MCIの状態から
14～44%の回復率*で、健常レベルに戻る可能性があると言われています。

毎年の健康診断と併せて、認知機能についても定期的に検査しましょう